

天皇賜杯第79回全日本軟式野球大会 ENEOS トーナメント秋田県予選大会実施要項

1. 主催 秋田県軟式野球連盟
2. 主管 秋田県軟式野球連盟 横手支部
3. 後援 秋田県 (公財)秋田県スポーツ協会 横手市 横手市教育委員会 (一財)横手市スポーツ協会 (株)秋田魁新報社
4. 会期 令和6年6月29日(土)～30日(日) 原則雨天順延
5. 会場 横手市「グリーンスタジアムよこて」「平鹿野球場」「スタジアム大雄」
6. 出場チーム 第1区(鹿角、大館、北秋田) 第2区(能代、山本) 第3区(男鹿、南秋田、潟上) 第4区(秋田) 第5区(本荘由利) 第6区(大仙美郷、仙北) 第7区(横手) 第8区(湯沢雄勝)
各区代表チームと強化指定3チーム、開催地支部推薦の希望があればこれを加える。
7. 出場資格 (1)全日本軟式野球連盟規程第6条第1項、第2項の一般登録チームであること。
(2)所属地区別の予選を経て(強化指定チーム3を除く)、かつ所属支部長の推薦を受けたチームであること。
(3)1チームのメンバーは、監督、主将を含め10名以上25名以内とする。
(4)ベンチ定員は上記(3)の他にチーム代表者、マネージャー、スコアラー、トレーナー(有資格者)の各1名とする。
8. 適用規則 最新年度公認野球規則、2024年度版競技者必携、全日本軟式野球連盟諸規程および別に定める特別規則を適用する。
9. 使用球 全日本軟式野球連盟公認球(ケンコー)M号を使用する。
10. 参加申込 出場資格を得たチームは、秋田県軟式野球連盟HPより参加申込書をダウンロードして申込書に正確に記入し、所属支部を経て秋田県軟式野球連盟へE-Mailにて6月18日(火)までに提出すること。
(1)E-Mail : kzys1216@cna.ne.jp
(2)大会準備、プログラム作成等の関係上申込期日を厳守のこと。
(3)監督・主将、以下その他の選手は背番号の若い順に記入すること。
(4)参加申込書提出後は、選手の追加、変更および背番号の変更は一切認めない。
11. 監督会議 監督会議は行わない。
12. 組合せ抽選 組合せ抽選は、県連盟役員並びに県審判部等立ち合いの上代理抽選を行う。出場チーム決定後に所属支部より組み合わせ表を連絡します。
※代表チームは、競技者必携を熟読のうえ参加すること
12. 開始式 「グリーンスタジアムよこて」の第1試合に出場する2チームを対象に開始式を行う。
13. 表彰 優勝…賞状、優勝旗、優勝杯 準優勝…賞状
14. 参加料 1チーム25,000円(大会当日、試合会場の大会本部に納入こと)
15. 宿泊の斡旋 宿泊の斡旋は致しませんので、各チームで手配願います。
16. その他 (1)出場チームは必ず背番号(0番から99番まで、監督30番・主将10番)および左袖に都道府県名をつけること(市町村名は不可)。なお、主将は「Cマーク」をユニフォームシャツの右袖または、前面に限り掲出できる。
(2)本大会の優勝旗、優勝杯は、前年度優勝地区代表(秋田支部)が責任を持って持参すること。
(3)参加選手は、健康保険被保険者証またはこれに準ずるものを持参のこと。
(4)木製バット以外は、全日本軟式野球連盟公認バットであること。

- (5) 捕手は、危険防止のため全日本軟式野球連盟公認のヘルメット・マスク・プロテクター・レガースを着用のこと。
- (6) 打者・走者・次打者及びベースコーチは、競技者必携に記載のヘルメットを着用のこと。
- (7) 試合に出場する捕手、およびブルペンの捕手はファウルカップを着用すること。
- (8) 本大会は、指名打者制度を採用することができる。(競技者必携「指名打者の取り扱いについて」参照)
- (9) 得点差によるコールドゲームを採用する。(7回以降7点差)
- (10) 延長戦並びにタイブレーク方式の採用について。
 - 9回を完了して同点の場合、試合開始後3時間を経過するまで延長イニングを行う。
 - 3時間を経過した場合、新しい延長イニングに入らず、引き続きタイブレーク方式を行う。
- (11) チームの責任は、チームの代表者または責任者において負うものとする。
- (12) 全国大会…9月13日～9月18日 静岡県静岡市 他
- (13) 大会の問い合わせ
 - 秋田県軟式野球連盟 理事長 相川義和 (090-7066-5430)
 - 秋田県軟式野球連盟横手支部 事務局長 藤原一裕 (090-7665-0107)